

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 目標血中濃度を到達するためのバンコマイシン投与レジメンおよび安全性の評価』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 薬剤科 職位・氏名 久保 圭一郎

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院 薬剤部では、バンコマイシン(VCM)による耐性菌検出リスクを回避し、効果的で安全性の高い投与方法を検討することを目的とした多施設共同の後方視的観察研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、VCM による耐性菌および副作用発生リスクを回避し、効果的な治療につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2008年12月～2021年3月までに東邦大学医療センター大橋病院 全診療科において、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症の診断で診療を受けた方(約500例)

方法:診療録(カルテ)から抽出した臨床データを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

試料:なし

情報:感染症名、抗菌薬の使用状況、年齢、体重、身長、臨床検査値 など

【外部への試料・情報の提供】

今回の研究で、解析を行う東京女子医科大学病院へ送られる情報は、診療録(カルテ)から得られたデータを含め、あなたの個人情報が分からないように管理します。

【研究組織】

代表施設名:東京女子医科大学病院 薬剤部:木村 利美 役職:薬剤部長

【参加施設】

鹿児島大学病院、岐阜大学医学部附属病院、慶應義塾大学病院、札幌医科大学附属病院、東京医科大学病院、東邦大学医療センター大森病院、東邦大学医療センター大橋病院、徳島大学病院、兵庫医科大学病院、NTT 東日本 関東病院

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 薬剤部

職位・氏名 久保 圭一郎

電話 03-3468-1251 内線 3010